

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(自民党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 国際物流拠点産業集積地域について</p> <p>(1) 沖縄県が豊見城市を含めた5市を国際物流拠点産業集積地域に指定するとの報道があり、高付加価値のものづくり産業等の集積が進むことが期待され大変喜ばしいものであるが、対象区域として指定されたのはなぜでしょうか。</p> <p>(2) 税制改正で国際物流拠点産業集積地域における優遇措置が拡充されたと聞いているが、豊見城市に既に立地している企業や今後進出してくる企業に対してどのようなメリットがあるのでしょうか。</p> <p>(3) 沖縄振興特別措置法では、国際物流拠点産業の集積を図るため沖縄県が国際物流拠点産業集積地域において実施しようとする施設の整備その他の措置を国際物流拠点産業集積計画に定めることとなっていますが、どのような内容でしょうか。</p> <p>(4) 豊見城市が立地を想定している空港に隣接する西海岸地区は市街化調整区域となっており、市街化を促進しない程度(規模)の開発許可となる。物流特区としては9業種が立地可能となっている一方、特区に見合う規模の企業集積は現段階で厳しい状況と思うが、県の考えは。</p> <p>2 学校教育について</p> <p>(1) 日本地図の活用について、児童生徒が我が国の領土について正しく理解できるよう領土に関する教育を充実させることが重要であると考え、見解を伺う。</p> <p>(2) 来年は戦後70年目になる。沖縄県全戦没者追悼平和行進に県内小・中・高校生を参加させることについての考えを伺う。</p> <p>3 MICE施設(国際会議場)の進捗状況について伺う。</p> <p>4 Jリーグ規格スタジアム整備計画の進捗状況について伺う。</p> <p>5 県警関係について</p> <p>(1) 千葉県が移動交番を導入し県民の安心・安全のために成功していると聞いているが、県警としては把握しているか伺う。</p> <p>(2) 県警としては、移動交番を導入していく考えはないか伺う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	中川 京貴(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 嘉手納基地所属のF15戦闘機・HH60救難ヘリコプターなど、ことしに入り米軍機による部品落下が相次いでいるが、その状況と政府の対応について伺いたい。</p> <p>(2) 嘉手納基地への航空機の離着陸回数が2013年度は計4万7078回を記録し、12年度を約1万回上回り(26.9%増)10年度以降で最多となり、政府が言う負担軽減に逆行する状況となっている。夜間や未明を含めるとさらにふえると言われている。訓練移転や飛行制限などで負担軽減するとした日米合意に逆行していないか伺いたい。</p> <p>(3) 住民居住地域上空で飛行訓練の禁止は守られているか伺いたい。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 開邦高校への中学部併設について</p> <p>ア 本県公立高校における国公立合格者数の推移について(平成元年と平成25年度との比較)伺いたい。</p> <p>イ 本県公立高校における難関国公立大学合格者数と九州各県との比較(過去3年間)について伺いたい。</p> <p>ウ 本県公立高校からの東大合格者数の推移(過去3年間)を伺いたい。</p> <p>エ 本県高校生の難関国公立大学合格者数が低い理由について伺いたい。</p> <p>オ 開邦高校に設置する意義と目的について伺いたい。</p> <p>カ 中頭地区の高校への中学部併設について伺いたい。</p> <p>(2) 学力向上推進室設置について</p> <p>ア 学力向上推進室設置の意義について伺いたい。</p> <p>イ 現在の進捗状況について伺いたい。</p> <p>ウ 推進室設置の成果について伺いたい。</p> <p>3 土木行政について</p> <p>(1) 那覇空港の県内企業の優先発注の実績について伺いたい。</p> <p>(2) 平成25年度の沖縄総合事務局、沖縄防衛局及び沖縄県の県内企業への発注状況について伺いたい。</p> <p>(3) 一般競争入札と指名競争入札のメリットとデメリットについて伺いたい。</p> <p>(4) 最低制限価格の引き上げについて伺いたい。</p> <p>(5) 県内企業の受注機会の拡大について伺いたい。</p> <p>(6) 下請業者(特記事項に従って)の県内企業の優先活用について伺いたい。</p> <p>(7) 伊是名村・伊平屋村の架橋について伺いたい。</p> <p>4 企画財政について</p> <p>(1) 一括交付金のこれまでの実績と市町村の執行率と主な事業について伺いたい。</p> <p>(2) 一括交付金を活用した市町村による畜産農家支援策の一つとして、母牛購入事業などの</p>			

進捗状況について伺いたい。

5 沖縄県離島体験促進事業について

(1) 事業内容、進捗状況について伺いたい。

(2) 沖縄本島への離島児童の体験学習はどうなっているのか伺いたい。(本島の文化遺産:首里城・美ら海水族館・普天間・嘉手納基地被害の状況など。または、地元の子供たちとの交流・離島の子供たちにもチャンスを。)

6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	照屋 守之(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 沖縄県の基地負担軽減について</p> <p>(1) 普天間飛行場の返還に係る4項目の要請の進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 山口県岩国市議会の「沖縄の基地負担の軽減を図るための決議」及び群馬県榛東村議会の「オスプレイに関する決議」について見解を伺う。</p> <p>(3) 岩国市議会は基地を抱える全国の自治体の先頭に立ち、沖縄県の基地負担の軽減を全国に働きかけるとのこと、見解を伺う。</p> <p>2 オール沖縄及び建白書について</p> <p>(1) オール沖縄、建白書が選挙利用されていることについて知事の見解を問う。</p> <p>(2) 「沖縄「建白書」を実現し未来を拓く島ぐるみ会議」については、オール沖縄で島ぐるみの再結集を呼びかけているがスタート時点からオール沖縄が崩れているにもかかわらず、オール沖縄をアピールすることが理解できない。島ぐるみの再結集で何をするのか明確ではなく、この島ぐるみ会議も11月の県知事選挙に向け再結集することが目的であり、まさにオール沖縄、建白書の選挙利用である。知事の見解は。</p> <p>(3) 建白書を「公文書館に保存せよ」との議論があったが、建白書は今どこで保管されているのか。</p> <p>3 那覇・福州友好都市交流シンボル事業のシンボル像、龍柱の設置について</p> <p>(1) なぜ龍柱の設置か。</p> <p>(2) 龍及び龍柱の意味は。</p> <p>(3) この事業は一括交付金事業とのことだが、その目的に沿う事業か。</p> <p>(4) 沖縄県、日本は尖閣諸島の領土問題で中国と対立し、海も空も極度の緊張状態にあり、違法上陸や実効支配を阻止すべく監視している。そのような中でこの事業は中国にどのような影響を与えるか。</p> <p>(5) 「龍は歴代の中国皇帝のシンボルであり中国人は龍の柱が他国に建っているのを見れば、その地が中国皇帝、今なら中国共産党に服従していると宣言しているように感じる」、「中国が沖縄を奪い取ろうとしている今、那覇市の行動は、北京に利用されるおそれすらある」と中国をよく知る専門家は疑問を持っている。この事業は単なる友好都市交流事業では済まない。日本と中国の領土、さらには沖縄県が中国の支配下に置かれる状況を那覇市が誘導しているのではと思えてならない。那覇市民はもとより沖縄県民にとって大変憂慮すべき事態である。知事の見解を問う。</p> <p>4 平成26年沖縄全戦没者追悼式典について</p> <p>(1) 平和宣言の趣旨及び宣言文の作成を説明願いたい。</p> <p>5 学力向上の取り組みについて</p> <p>(1) 県教育委員会、市町村教育委員会及び学校の取り組みについて</p> <p>(2) 全国最下位脱出のめどは。</p> <p>6 北部振興事業について</p> <p>(1) 目的について</p>			

- (2) 実績及び総事業費について
- (3) 名護市を初め12市町村の対応について
- 7 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	上原 章(公明県民無所属)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 経済、雇用対策について

- (1) 県は、「経済金融活性化特別地区」の対象産業を拡大するとしているが、内容と効果を伺います。同地区は、厳しい状況が続いていると聞かすが、これまでの成果と課題も含めお聞かせください。
- (2) 大型MICEの施設建設について、内容、効果及び用地選定の進捗状況を伺います。
- (3) 外国人観光客受入体制について、県内の通訳案内士、地域限定通訳案内士、沖縄特例通訳案内士の確保、育成は重要と考えるが取り組みを伺います。資格を取った後の働く場の提供はどうか。
- (4) 沖縄県キャリアセンターの内容と効果を伺います。
- (5) 「県外就職活動支援事業」の取り組み状況を伺います。

2 福祉行政について

- (1) こども医療費助成事業の通院年齢拡充について、入院分と同じように中学3年生まで引き上げられないか、対応を伺います。県は、これまで平成24年10月に拡充した入院分の効果を見きわめ、市町村の意見も聴取した上で検討するとしていたがどうか。積極的に年齢拡充に取り組む市町村もふえていると思うが見解を伺います。
- (2) 「沖縄県子ども・若者総合相談センター」設置の目的、内容、効果を伺います。
- (3) 「高齢者権利擁護総合推進事業」は大変重要と考えます。内容と効果を伺います。
- (4) 県内の鬱病患者の推移及び支援策を伺います。
- (5) 鬱病ダイケアの取り組み状況(応募者及び定員数の推移等)と効果を伺います。拡充や認知行動療法の普及についてはどうか。

3 教育行政について

- (1) 英語立県の取り組み、課題を伺います。教える側の体制強化が必要との声があるが、見解をお聞かせください。
- (2) 学力全国一の秋田県との交流について伺います(内容、効果)。
- (3) 学校現場の教員から、研修、会議、報告書の提出等が多く、本来、取り組むべき教材研究等の時間が確保できないとの声があるが見解を伺います。初任者研修は必要なのか、改革できることはないかお聞かせください。
- (4) キャリア教育の充実はどうか。
- (5) 離島児童・生徒支援センター設置の進捗状況を伺います。
- (6) 県立高校での生徒によるワックス掛けの清掃について、導入の時期と理由、全国の実態を伺います。アレルギーを持った生徒を含め健康への配慮はどうか。
- (7) 私学における、児童生徒の健康診断費用の負担について、公立学校と同等の助成が必要と考えるが対応を伺います。県は、児童生徒の健康診断の重要性を認識し、前向きに検討するとしていたが取り組みをお聞かせください。
- (8) 学校周辺の通学路の安全対策を全県で取り組む必要があると思うが、対応を伺います。

4 防災対策について

- (1) 学校及び地域の防災教育、避難訓練はどうなっているか。
 - (2) 避難困難地域の対策を伺います。
 - (3) 那覇市古波蔵3丁目及び4丁目付近は、海拔が低く、避難時に国道507号を渡る必要があり、地域や学校関係者から高架橋の設置が求められています。県の対応を伺います。避難訓練に協力された県警の御意見もお聞かせください。
- 5 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	新垣 良俊(自民党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 離島地域の振興について

(1) 離島航路航空機の更新について

ア 南北大東村に就航しているDHC8は、就航して17年になります。両村の産業振興・観光振興を図り、さらなる村民の福祉の向上に資することからも早急に航空機の更新を推進すべきだと思うが、新機種についてはどのようなものか。また、県の考え方について伺いたい。

イ 那覇一粟国間の航空機は、9名乗りのアイランダーが就航しています。現在、不定期で船が欠航したときに9名の定員しか搭乗できず、離島の交通条件の不利性を抱える状態にある。村の人口減少を抑え、産業振興、観光振興を図る上からも航空機の更新を早急に推進すべきである。新機種はどのようなものか県の所見について伺いたい。

(2) 南北大東空港の滑走路灯の整備について

南北大東空港は、8時から18時までの昼間の着陸用空港として運用している。現在、夜間急患が発生したときは、役場職員がランタンを設置して急患輸送を行っている。照明施設の整備は村民の生命を守る上から、緊急かつ重要なことだと思うが、整備について県の所見を伺いたい。

2 農業振興について

(1) 農地・水保全管理活動支援事業について

ア 当該事業の概要と県内の取り組み状況を伺いたい。

イ 現制度の拡充と事業費を増額して、取り組みを強化するというが、新しい制度になるのか伺いたい。

ウ 国の大幅な予算増額や法制化の動きを踏まえ、沖縄県の今後の取り組みについて伺いたい。

(2) 20年以上を経過した土地改良地区の再整備について

ア 土地改良事業で20年以上経過した地区について、再整備を推進すべきと考えるが、県の所見を伺いたい。

イ 沖縄振興一括交付金の沖縄公共投資交付金で整備を図ることはできないか伺いたい。

3 商工労働行政について

(1) 再生エネルギー全量買い取り制度について

ア 現在までの沖縄県における太陽光発電等の導入実績はどうなっているか伺いたい。

イ 再生エネルギー導入を推進する上で、どのようなことが課題となっているか伺いたい。

ウ 石垣地域では、沖縄電力の系統への接続において、総発電量との関係から買い取り量の制限を行っているとの情報がありますが、実情はどうか伺いたい。

エ 買い取り量の制限の解決策として、蓄電池の設置等を義務づける案もあると聞いておりますが、「再生エネ買取法」での位置づけはどうか伺いたい。

オ 沖縄県のように離島を多く抱えるところにおいては、同様な事態がほかの地域においても想定されます。これも沖縄県のような特殊な事情に起因していると言えます。このような事態(蓄電池の設置等)を電力事業者(沖縄電力)や発電事業者に義務づけるのは負担

が大きいと思いますので、一括交付金等を活用して解決することはできないか伺いたい。

- カ 本県の離島においては、農業農村整備事業で整備したかんがい施設等の維持管理に多額の費用が必要となり、市町村、土地改良区等が再生エネルギーの導入による運営改善計画に取り組んでいるところであります。それらの取り組みを支援し、農村地域の活性化を図る観点からも一括交付金による事業の導入を図るべきだと思うが、県の所見を伺いたい。

4 土木建築行政について

(1) 久米島町の謝名堂川拡幅整備について

謝名堂川は、久米島町の東部に位置し、源をフサキナ岳に発し、タイ原池を流下し、比嘉・謝名堂集落を貫流して東シナ海に注ぐ二級河川である。謝名堂川は川幅が小さいため、台風や豪雨により久米島町役場や比嘉・謝名堂地区の住宅地及び畑地、さらに下流側のイーブ地区などで浸水被害もたびたび発生している。そして今年5月に「重要水防区域」に指定されました。謝名堂川拡幅整備に向けての工事スケジュールについて県の所見を伺いたい。

5 子ども生活福祉行政について

(1) 「放課後児童クラブ」について

ア 「放課後児童クラブ」の現状について伺いたい。

イ 現行制度での施設の設備及び運営の基準はどうなっているか。また、新制度では設備及び基準についてはどうなるのか伺いたい。

ウ 現行の「放課後児童クラブ」では、対象児童がおおむね10歳未満の留守家庭の小学生となっているが、新制度での対象児童はどうなるのか伺いたい。

エ 一方で、文部科学省は小学校の教室などを開放して勉強や文化活動ができる「放課後子供教室」を実施しているそうですが、沖縄県の現状について伺いたい。

オ 「放課後子供教室」の運営費補助の費用負担割合について伺いたい。

6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	座喜味 一幸(自民党)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 沖縄振興について</p> <p>(1) 観光客拡大にとって航空機便数・座席数の拡大確保は重要な課題である。現状と今後の取り組みについて伺う。また、クルーズ船の誘致についても伺います。</p> <p>(2) 沖縄関連税制等の拡充について</p> <p>ア 航空機燃料税、着陸料、航行援助施設利用料等の沖縄特例措置の観光等に及ぼす効果について伺います。</p> <p>イ 本土国内線は運賃が値上げされたと聞くが、沖縄便の値上げ状況と軽減措置の効果について伺う。また、離島航空運賃の動向についても伺います。</p> <p>ウ 離島空港の離着陸料についても、6分の1に軽減する考えはないか。また、離島への国際線旅客便にも拡充すべきではないか伺います。</p> <p>エ 揮発油税減税措置の延長について県の取り組みを伺います。</p> <p>2 農業振興について</p> <p>(1) 園芸作物振興の平成33年度までの目標と産出額、拠点産地、作付面積及び施設面積の拡大等の具体的な取り組みについて伺う。また、アジア市場仕向け輸出について県の取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 農産物輸送不利性解消事業について</p> <p>ア 不利性解消事業による生産量、生産額向上、農家所得の改善等の事業効果について伺う。</p> <p>イ 過疎・離島から沖縄市場への輸送費を不利性解消事業の対象とすることについて、ほとんどの市町村から強い要望がある。実現に向けた取り組みをしていただきたい。</p> <p>ウ アジア仕向けの農林水産物(加工品を含む)についても事業対象とすべきと考えるが、取り組みについて伺います。</p> <p>(3) たばこ生産農家への支援について</p> <p>ア たばこ生産農家の大方は後継者が確保され地域を支えている。彼らを地域農家のリーダーと育成すべきと考えるが、県の取り組みについて伺います。</p> <p>イ たばこ乾燥機、農機具、マルチ材、農薬費等に対する補助事業が本県にはほとんどないが、九州各県の取り組み状況はどうか。沖縄県の今後の支援策について伺います。</p> <p>(4) 離島における死亡家畜処理の現状と課題について伺います。</p> <p>3 沖縄における鉱物資源の利活用計画について</p> <p>(1) 沖縄近海における海底資源の埋蔵量、開発の可能性調査について、県の取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 沖縄県が試掘調査した天然ガスの調査結果について伺う。また、宮古島での調査結果と利活用に向けた県の今後の取り組みについて伺います。</p> <p>4 離島振興について</p> <p>(1) 離島支援センターの工事がおけると報じられているが、来年度から利用を予定していた関係者に何らかの対処策がとられるべきと考えるが、県の取り組みについて伺います。</p>			

- (2) 宮古圏域県営公園計画の進捗と今後のスケジュールについて伺います。
 - (3) 宮古空港ターミナルが常時混雑しており拡張が必要と考えるが、整備計画について伺います。また、誘導滑走路の整備も喫緊の課題と考えるが、県の取り組みについて伺います。
 - (4) 下地島空港と残地の利活用計画は喫緊の課題だが、県の具体的な取り組みと今後の予定について伺います。
- 5 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第3回沖縄県議会(定例会)

07月07日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	吉田 勝廣(公明県民無所属)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 知事は「普天間飛行場の5年以内運用停止」の実現について、3項目にわたって要請したが、実現可能性の有無について伺う。</p> <p>(2) 集団的自衛権を憲法を変えずに抑止力の強化につながるとして、安倍総理は解釈改憲で行使容認について閣議決定を行うとしているが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>(3) 徴兵制について、政府は「徴兵制は平時であると、有事であると問わず、憲法第13条、第18条などの規定の趣旨から見て、許容されるものではない」と答弁しているが、徴兵制に関して知事の所見を伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 普天間飛行場の機能について明らかにされたい。</p> <p>ア 所属部隊名及び隊員の数。</p> <p>イ 機種及び数。</p> <p>ウ 家族数及び住宅。</p> <p>エ 外来機の飛来回数。</p> <p>オ 滑走路の長さ・幅。</p> <p>(2) 自衛隊の役割と基地機能について</p> <p>ア 1972年に自衛隊は移駐したが、その目的と役割を伺う。</p> <p>イ 陸、海、空の隊員の推移と基地面積の推移。</p> <p>ウ 陸、海、空の装備の変遷について</p> <p>エ 在沖米軍等との共同訓練の推移及び共同使用施設の推移。</p> <p>オ 在沖米軍等と自衛隊の訓練の内容を説明されたい。</p> <p>(3) キャンプ・シュラブの水域制限区域の拡大について伺う。</p> <p>3 離島振興について</p> <p>(1) 一括交付金の内容について説明されたい(南北大東村、伊江村、伊是名村、伊平屋村)。</p> <p>(2) 遠隔地補正による需要額の推移について説明されたい。</p> <p>4 自然保護について</p> <p>(1) 北部三村(国頭、大宜味、東)の自然保護に関する施策と現況について伺う。</p> <p>(2) 億首川のマングローブの実態について伺う。</p> <p>5 医療法人ほくと会について</p> <p>(1) ほくと会への改善指導の進捗状況について伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			